

イヌタデ

Polygonum longisetum

種名



分類	被子植物双子葉植物綱タデ科	俗称	アカマンマ	生活型	一年草
分布	北海道～沖縄、アジアに分布する。				
形態	茎は、高さ20～50cm、無毛。葉は広披針形で長さ3～8cm、先端は次第に細まり、上面は縁に短毛が散生するほかは無毛。さや状の托葉は筒状で、上端に筒部と同長の縁毛がある。				
類似種					
生息場所	路傍や田の畔などに生える。				
繁殖	花期は6～10月、密に付け、長さ2～5cmの円柱形の穂状花序をつける。花被は紅色、時に白色で脈は不明。瘦果は3稜形で長さ約2mm。黒色で光沢がある。				
他生物との関係					
配慮のポイント					
引用文献：『改訂新版 世界文化生物大図鑑 植物 双子葉植物』を改変					